

茅ヶ崎ボランティアだより

令和8年7月1日
第170号

編集・発行：茅ヶ崎ボランティア連絡会
茅ヶ崎市新栄町13-44 茅ヶ崎市社会福祉協議会内
TEL: 0467-85-9650 FAX: 0467-85-9651
URL: <https://cvla1980.net/>



HPは
こちらから

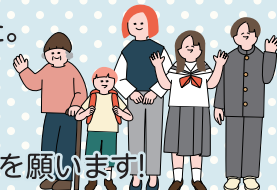
速報 2026年度ボランティア大学

5月7日より毎週木曜日、7回にわたってのボラ大が始まりました。

今年の受講者は年配の方から高校生までの49名です。

ボランティアはFORからWITHへ（牧岡先生 講義より）

体験や座学を通してボランティア活動への理解が深まります。全員の完走を願います！



牧岡先生講義



介護体験



車いす体験



要約筆記風景



誘導体験

第46回 ボランティアまつり・福祉バザー

日時：令和8年11月28日（土）10時開場

会場：茅ヶ崎市民文化会館 展示室他

内容：《バザー》《アトラクション》《福祉体験》他

入場無料 お気軽にご来場ください、お待ちしております！

共催：茅ヶ崎市社会福祉協議会・茅ヶ崎ボランティア連絡会



たんぽぽの綿毛のよう
もっと
ボランティア!!



With A Coordinator

こーでいねーたーのページ

こんにちは。4月より溝口の後任として、ボランティアセクター担当となりました千田（せんだ）です！
総務担当、生活支援担当と渡り歩き、2度の産休育休を頂きながら茅ヶ崎市社協13年目を迎えました。

中学生で参加したユースボランティアをきっかけに地域福祉に興味を持ち、そこで知ったボランティアコーディネーター。

この原稿を書きながら「そうだ。私が地域福祉に関わりたいたい、茅ヶ崎市社協に転職しようと思ったきっかけの仕事に就くことが出来たんだなあ。」と気付きました。

日々、2人の娘（小1と3歳の怪獣）たちに振り回される中での異動だった為、すっかり自分の思いを忘れていたのですが、振り返ると感慨深いものがあります。皆様から信頼してもらえ、コーディネーターになれるよう、原点回帰の気持ちで頑張ります。新体制の女子3人となったボラセンをよろしくお願いたします。



ボラ連と各グループの活動状況

ボラ連活動状況

- ★2月2日 令和7年度第1回茅ヶ崎市社協発展・強化計画推進委員会 廣田会長
- ★2月3日 令和7年度第2回茅ヶ崎市生活支援体制整備事業第1層協議会 石井会計
- ★3月10日 令和7年度第2回茅ヶ崎市社協発展・強化計画推進委員会 廣田会長
- ★3月11日 令和7年度茅ヶ崎市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会 松本書記
- ★3月12日 令和7年度第3回茅ヶ崎市地域福祉活動計画推進委員会 岡田書記
- ★3月16日 令和7年度第2回茅ヶ崎市障害者保険福祉計画推進委員会 廣田会長
- ★3月17日 令和7年度第4回茅ヶ崎市社会福祉協議会理事会 廣田会長
- ★3月18日 令和7年度第2回茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会 廣田会長
- ★3月27日 令和7年度第2回茅ヶ崎市社会福祉協議会評議員会 石井会計

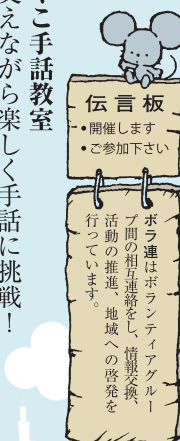
各グループ

- ☆手話サークル 茅の会
1月14日 円蔵中学校 1年110名 出前講座
- ☆茅ヶ崎録音奉仕会
1月9日 鶴嶺小学校 4年生約30名×3クラス 録音体験
1月21日 梅田小学校 4年生29名×3クラス 録音体験
3月31日 「茅ヶ崎市津波ハザードマップ」音声版発行 D
5月7日 A I S Y版・音楽CD版 計80枚作成
「令和8年度版ごみと資源物の分け方出し方」音声版発行 D A I S Y版・音楽CD版 計100枚作成
- ☆茅ヶ崎点訳赤十字奉仕団
1月9日 鶴嶺小学校 4年生3クラス（6クラス中）点字体験
1月21日 梅田小学校 4年生1クラス（24名）点字体験
2月5日 浜須賀中学校 1年生79名 点字体験
☆茅ヶ崎誘導グループ 草笛
1月9日 鶴嶺小学校 4年生179名 アイマスク・誘導体験

- 1月21日 梅田小学校 4年生142名 アイマスク・誘導体験
- 2月27日 室田小学校 4年生129名 アイマスク・誘導体験
- ☆布えほんグループ コスモス
- 12月17日 茅ヶ崎市立図書館 新規寄贈 2点
- 1月28日 松林小学校 なかよし級 新規寄贈 1点
- ☆介護ボランティアポテトの会
1月23日 梅田小学校 1年生17名 車いす介助方法説明と体験
- 2月5日 浜須賀中学校 1年生78名 車いす介助方法説明と体験

☆筆記通訳サークル「虹」

- 10月2日 鶴嶺高校2年約25名×2クラス「2025 ボランティア塾in鶴嶺高校」要約筆記の紹介・ワークシヨップ
- 1月9日 鶴嶺小学校 4年生29名×3クラス（6クラス中）聴覚障害について・書いて伝えるってどんなこと
- 1月21日 梅田小学校 4年生29名×3クラス（5クラス中）聴覚障害について・書いて伝えるってどんなこと
- 2月5日 浜須賀中学校1年約20名×2クラス 聴覚障害・要約筆記について・体験談・ワークシヨップ



伝言板
・開催します
・ご参加下さい
ボラ連はボランティアグループ間の相互連絡を、情報交換、活動の推進、地域への啓発を行っています。

夏休みおやこ手話教室

ゲームを交えながら楽しく手話に挑戦！
7月27日（月）～7月31日（金）の連続5日間
時間 10時～11時30分
対象 市内の小学生親子（子どものみの参加も可）
会場 さがみ農協ビル2階会議室
受付 7月1日（水）9時より開始
申込 「電話」「メール」「グループフォーム」のいずれかにてお申込みください。
電話 0467-85-9650
メール vc@shakyo-chigasakior.jp

編集後記

数年ぶりにボランティア大学を拝聴し、各グループの活動を改めて認識しました。他を知ると自分の活動を考えるきっかけになりますね。横のつながりと協力の大切さも理解しました。ボラだよりが横のつながりの助けになるよう作成していけたらと思います。よろしくお願ひ致します。
（編集担当 書記 高嶋）



グループフォームは
こちらから

ボランティア連絡会役員終了して

茅ヶ崎ボランティア連絡会 前会長 廣田 みつ子



今年は2月に春一番が観測され、暖かい陽気に誘われて桜の花が満開の時期に、令和8年度の定期総会を開催、すべての議案が承認されました。

コロナ禍という前例のない困難を乗り越えて、それぞれのグループが40年、50年という長い年月を営々と次世代に繋いでいく活動が、ボランティア大学を卒業した新しい方々にバトンタッチされています。デジタル化が進み、活動現場でもLINEやメール等を使って迅速な情報共有へと移行されており、時の流れの速さに驚きます。

一方、対面による対人援助や体験学習、講演会、ボランティアまつり等で顔の見える温かい援助が本格的になり、安心感の大切さを改めて強く認識しました。

会員の学びの機会としての講演会

は、認知症に始まり次に人生会議、合理的配慮については市障がい福祉課の方々にも参加していただいた意見交換の中で、活動をする上での気づきが沢山ありました。「誰もが、誰かのために、共に生きる社会」を目指し、“お互い様”の気持ちでこれからも活動を続けたいと思います。

会員、役員のみな様、市障がい福祉課、市社協のみな様にはこれまでのご支援に深く御礼申し上げます。これからもお力添え賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

趣味の練り切り



ホッと一息

2026年 新体制スタート

茅ヶ崎ボランティア連絡会 会長 平岡 美智子

今年度ボランティア連絡会の会長に就任致しました平岡美智子です。新役員に宇都木由美子さん（副会長）、高嶋望さん（書記）をお迎えし、今年度は役員4名（松本さん、平岡）の新体制でスタートしました。平成8年にボラ大を受講し、「点訳ボランティア」の一員として活動してきましたが、ボランティア連絡会との関わりは約20年振りです。その間にボラ連参加グループはいぶん減り、現在12グループとなり、またグループ内の高齢化等様々な課題を抱えています。そんな中でも連休明けの5月7日から6月18日まで計7回でボラ大（茅ヶ崎市社会福祉協議会と茅ヶ崎ボランティア連絡会の共催）が開校され49名の方が受講されています。

このボランティアの第一歩を踏み出された皆さんがもっと深く勉強し、ボランティア活動を継続し一緒にボラ連を盛り上げていけたらと思います。どうぞ皆様のご協力を宜しくお願い致します。

2026年度 ボランティア連絡会役員



右から 書記 松本 陽子
会長 平岡 美智子
副会長・会計 宇都木 由美子
書記 高嶋 望

“もっとボランティア”

ボラ連の仲間の活動状況です

介護ボランティアポテトの会

「思えば少なくなりました」

平成元年、たった6人のボラ大卒業メンバーが集まって結成され、女性ばかりだった私たちのグループですが、今や男性16名、女性12名と構成が大きく変わりました。ピーク時には1回で13名もの入会者があり、会員数も40名近かった頃もありました。活動も、当初は保健婦さんについて回って、施設でのお掃除とか、植木のお手入れ、保健婦さんをお手伝いする働きが多かったようです。それも雨が降りしきる中、約束を守ろうと自転車に乗り、風で傘を煽られながらびしょ濡れで訪問していたと、先輩方から聞かされています。

平成12年介護保険法が制定され、プロとしての介護とボランティアの境界線が大枠定められ活動内容も整備され、お話相手やりハビリのお手伝いなどの訪問活動が定着しました。男性のボランティアへの参加が増えるにつれ、その受け皿として車いすメンテナンスが始まったのが平成17年です。福祉社会を実現しようとする機運が高まり、聴覚障害、視覚障害、肢体不自由、高齢者などへの支援を教える「福祉教育」の一環として車いす体験講習への依頼が増えたのもこのころです。



勉強風景

ところが最近では、訪問先もわずかずつ減り、車いす体験校も少なくなり、車いすメンテ台数は横ばいですが、担い手が高齢化しています。世の流れと変わりませんが、会員数の減少にも頭が痛く、さてどうしたものかと思ひ悩んでいます。

会長 前田 吾郎

2026年度 ボランティア連絡会グループと会員数

2026年5月現在

グループ名	会長名	会員数
聴覚障がい者に係る活動		
手話サークル 松の会	加藤 雄三	40名
手話サークル 茅の会	石井 久美子	41名
手話サークル フレンズ	関戸 ちはる	20名
筆記通訳サークル「虹」	室川 和子	22名
視覚障がい者に係る活動		
茅ヶ崎市点訳赤十字奉仕団	渡辺 美千子	47名
茅ヶ崎録音奉仕会	齋藤 千代子	33名
茅ヶ崎録音ボランティアなかま	山本 昭子	11名
茅ヶ崎誘導グループ 草笛	田澤 健夫	27名
障がい者・高齢者に係る活動		
介護ボランティア ポテトの会	前田 吾郎	28名
ボランティア香川	武見 正利	27名
小さな手	島田 和明	18名
技能を活かした活動		
布えほんグループ コスモス	貝澤 邦代	23名
合計		337名

イオン「幸せの黄色いレシート」知ってますか？

イオン茅ヶ崎中央店様で実施されている、お買い物物が地域のボランティア支援につながる、とても素敵な仕組みです。

- ① 毎月11日のお買い物をする黄色いレシートが発行されます。
- ② ボランティアの名前が書かれた店内ボックスへレシートを投函します。
- ③ イオン様がレシートの合計金額を集計し、その1%分の品物が各団体に寄贈されます。



ボランティア団体にとって、活動費や備品購入費の確保は大きな課題です。この取り組みは、ボランティアの質の向上や継続に大きく役立っています。

地域貢献をバックアップして下さるイオン様には、お礼申し上げます。11日、ボックスまで足を運んでみてはいかがでしょうか。

——たんぽぽの綿毛のように——